

The Thirteenth Concert.

M
ensemble
M
〔éṃə〕

と き / 2002.11.16(土)

と ころ / 関内ホール 小ホール

団長からの挨拶

皆様、本日はアンサンブル・エンメ第13回定期演奏会にお越しくださいますて誠にありがとうございます。

今年は5名の新たなメンバーを加えてのステージとなります。少人数ながら、今年も「歌好き連中」は精一杯練習して参りました。ステージ毎に特徴のある構成ですが、皆様に少しでも心地よいイメージーションを呼び起していただける様、心を込めて歌います。

どうか最後までごゆっくり御鑑賞くださいませ。

団長 曾我知央

■団常任指揮者 高田 岳 朋 (たかだ たけとも)

彼はアンサンブルエンメの創始期から棒を振り続けてきた。エンメの円熟とともに、彼のタクトも磨かれていった。彼が楽譜を開いた瞬間に発される不思議な力に、歌い手は13年の間、魅了され続けてきたのだ。

今宵も、首や肩や腰の痛みなど忘れ去り、深く静かな息遣いで、美しくはかなく宇宙(そら)を舞うだろう。そしてその魔法で、観客の心をも奪ってしまうことだろう。

■団常任副指揮者 藤 沢 俊 雄 (ふじさわ としお)

このところ、おっくんには「風格」のようなものが備わってきたような気がする。腕が振り上げられる瞬間の指先、肩の動き、楽譜を見すえる視線、そして唄い手に投げかける言葉……。時折キビシイつつこみを入れられながらも、彼はより高みを求めて今日も腕を振りおろすのだ。乞うご期待。

■ピアニスト 平 野 民 (ひらの たみ)

フェリス女学院大学音楽学部声楽学科卒業。声楽を中屋早紀子、芳野靖夫、田中順、蔵雅之、ピアノを林倫子、河野元の各氏に師事。在学中より声楽伴奏に意欲的に取り組み、第110回神奈川県立音楽堂推薦音楽会に出演。卒業後、フェリス女学院大学音楽学部非常勤副手を3年間務める。その傍ら、サロンコンサートなど様々な演奏会で活躍。2001年3月にはスウェーデン大使館主催『スウェーデンのこどものうたコンサート』に出演。現在、目黒区女声合唱団『ポケットコーラス』ピアニスト。

|| 演奏曲目 ||

1 混声合唱曲集 “光と風をつれて”

- I いっしょに
- II 秋のまんなかで
- III 雨
- IV あいたくて
- V はじまり

作詞 工藤直子
作曲 木下牧子
指揮 高田岳朋
ピアノ 平野民

2 いつかどこかで聴いたうた ～愛唱歌集～

- I Oh! Susanna
- II Innsbruck, ich muss dich lassen
- III Now is the month of Maying
- IV Home sweet home
- V Scarborough fair
- VI Lerchengesang

指揮 高田岳朋
作曲 S. C. Foster 編曲 A. Parker & R. Shaw
作曲 H. Isaac 編曲 美山良夫
作曲 T. Morley
作曲 H. R. Bishop 編曲 湯浅譲二
English Traditional 編曲 R. Doveton
作曲 F. Mendelssohn

—— 休憩 (10分) ——

特別出演 笹下中学校合唱部

- I 風の通り道
- II エボシタタラうた
- III やさしさにつまれたなら

指揮 高田岳朋
作曲 久石譲
作曲 久石譲
作曲 荒井由美

3 混声合唱組曲 “光の幻想”

- I こぼれ陽のかくれんぼ
- II やまびこの住む場所
- III パトカーの光
- IV 光の戦争
- V 停電小僧
- VI コンペイトウの星空

作詞 まえだ純
作曲 新実徳英
指揮 藤沢俊雄
ピアノ 平野民

